

巨理伊達家や明治初期の「ウス会所」

歴史ひも解く122点



遺品整理業者が発見

【伊達】伊達市教育委員会は、巨理伊達家（現・伊達市）の歴史をひも解く「新大正史資料」の調査の一環として、市内の遺品整理業者が、松ヶ崎町の旧家屋の片づけ作業中に、122点の古文書や日記、手紙などを発見した。業者は、発見した古文書や日記、手紙などを、伊達市教育委員会に提供した。発見された古文書や日記、手紙は、明治初期の「ウス会所」の活動内容の明記、交流が明らかになりました。令和6年9月2日伊達市教育委員会主導で記者会見を行い、室蘭民報、北海道新聞、NHK、全国区である読売新聞と、各メディアに報道されました。

市教育委員会は「伊達市」の歴史をひも解く「新大正史資料」の調査の一環として、市内の遺品整理業者が、松ヶ崎町の旧家屋の片づけ作業中に、122点の古文書や日記、手紙などを発見した。業者は、発見した古文書や日記、手紙などを、伊達市教育委員会に提供した。発見された古文書や日記、手紙は、明治初期の「ウス会所」の活動内容の明記、交流が明らかになりました。令和6年9月2日伊達市教育委員会主導で記者会見を行い、室蘭民報、北海道新聞、NHK、全国区である読売新聞と、各メディアに報道されました。

会社PR

伊達市を拠点に胆振近郊で遺品整理/生前整理/特殊清掃/金属スクラップ資源リサイクルを営んでおります。

一昨年11月、遠方からの御依頼で伊達市の古民家を遺品整理していた所、廃棄される筈の不用品の中からまだ表舞台に出ていない歴史的な古文書122点を廃棄から救い、巨理伊達家が開拓まもない頃に「ウス会所」にて、(活動がわからなかった史跡)アイヌ人との活動内容の明記、交流が明らかになりました。令和6年9月2日伊達市教育委員会主導で記者会見を行い、室蘭民報、北海道新聞、NHK、全国区である読売新聞と、各メディアに報道されました。

北海道遺品整理業界の中で「歴史的財産、まだ世に出ていなかった歴史の真実を廃棄から護り、遺品整理で社会的価値の創出、貢献」は弊社が初、業界内で唯一の実績となります。(遺品整理士認定協会確認済み、自社調べ)

また弊社は、金属リサイクルを長年従事しており、スクラップ買取で遺品整理料金がお安くなる

独自の還元システムを構築しております。

先人達、故人の想いを紡ぐ「軌跡の遺品整理」を御依頼されたお客様に、御提供させていただきます。

私たちのBUSINESS

事業内容・取扱商品

- 遺品整理
- 生前整理
- 特殊清掃
- 金属スクラップ買取
- 古物買取



会社概要

corporate

会社名 合同会社 LRA association

代表 CEO 田澤 恵司

創立日 令和3年11月2日

資本金 201万円

所在地 〒059-0272 伊達市北黄金町57-5

従業員数 1名

TEL 0143-84-5134

FAX

E-mail lrakeiji0110@gmail.com

HP [公式ホームページ](#)

SNS [Instagram](#)

採用情報

現在募集を行っていません。

